

# 事前評価書

年度	2
整理番号	
事業主体	大分県

事業名・路線名等		道路改築事業 大泊浜徳浦線(深江2工区)
所在地		臼杵市大字坪江 ～ 大字深江
事業概要	事業の目的	本事業は、延長L=0.45kmの区間を道路改良することにより、線形不良箇所及び幅員狭小箇所の解消を図るとともに、防災機能の向上を目的とする。
	事業内容	<p>【計画延長・幅員】 延長 L=450m 幅員 W=5.5(7.0)m</p> <p>【道路区分】 第3種第4級</p> <p>【設計速度】 V=30km/h 【計画交通量】 530台/日(令和12年度)</p> <p>【現況幅員・交通量】 W=3.6~5.3m 交通量 535台/12h(平成27年度)</p>
	事業費	757百万円
事業の実施計画	完成予定年	着手から10年(令和12年度)
	事業段階毎の実施計画	<p>1年目 測量、道路詳細設計、関係機関との協議</p> <p>2年目 用地測量、公有水面埋立協議</p> <p>3年目 道路工事</p> <p>4年目 道路工事</p> <p>5年目 道路工事</p> <p>6年目 道路工事</p> <p>7年目 道路工事</p> <p>8年目 道路工事</p> <p>9年目 道路工事</p> <p>10年目 道路工事 完成</p>
事業の必要性	必要性・緊急性	・ 幅員狭小、線形不良による離合困難により、走行性、安全性が低い
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災機能の向上、半島集落の孤立化の防止</li> <li>・ 線形不良、幅員狭小の解消による走行性、安全性の向上</li> <li>・ 臼杵市中心部(病院等の公共施設)へのアクセス強化</li> </ul>
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通行困難区間の解消(一次改築)の為、防災面・交通安全の観点から評価</li> <li>【参考】 B/C = 0.4</li> </ul>
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路法、道路構造令等に適合した工法を採用</li> <li>・ 複数案のルート比較を行い、最も経済的なルートを選定</li> </ul>
	コスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アスファルト・砕石は再生材を利用</li> <li>・ 建設発生土を盛土材に利用</li> </ul>
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現道を活用し、土地の改変を最小限に抑制</li> <li>・ 他事業の建設発生土を盛土材として利用する</li> <li>・ 豊後水道県立自然公園内であるため、実施にあたって関係機関との調整を図る</li> </ul>
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臼杵市から要望書が毎年提出されている</li> <li>・ 地元自治会からは要望は強く、地元の協力体制は整っている</li> </ul>
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「安全・活力・発展プラン2015」、「おおいた土木未来プラン2015」、大分県長期道路整備計画「おおいたの道構想2015」に基づき事業を実施</li> <li>・ 道路法第15条に基づき事業を実施</li> <li>・ 社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合</li> </ul>
	事業の特殊性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 並行した道路が無い為、施工中の交通規制などに配慮した施工計画を立案</li> </ul>
対応方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい</li> </ul>

# 事業箇所位置図

